

福祉教育実施にあたって

福祉教育の目的

当会の福祉教育事業は、体験学習や当事者との交流等を通して、日常生活の中にひそむ福祉課題に気づき、その課題解決に向けて行動する実践力を養うことを目的としています。また、社会的弱者に対する差別意識を取り払い、互いの個性を理解し認め合う心を育むことを目的としています。

福祉教育実施までの流れ

1. 福祉教育実施申請書【様式1】をご記入の上、体験の実施希望日1カ月前までにFAXまたはメールにてお申し込みください。（ボランティア団体および当事者団体との調整を行うため）
2. お申し込みをいただきましたら協力団体と日程調整をし、担当職員から日時決定および実施場所確認等のご連絡をいたします。
3. 体験実施日の1週間程前を目安に担当職員および協力団体関係者が学校にお伺いし、事前打合せや実施場所の下見をさせていただきます。
4. 申請内容に沿って実施いたします。

各実施項目の概要

車いす体験	車いすに乗り、段差のある通路や幅の狭い通路および坂道等を通る体験を行う。
高齢者体験	装具を付けて触覚・視覚の変化や筋力の衰えを実感する体験を行う。
視覚障害者体験	アイマスクを付けて視覚を遮断し、物の判別や歩行等の体験を行う。
座学『福祉について考えよう』	「福祉」の言葉の意味や、どんな人の「しあわせ」をお手伝いするのが福祉の考えなのか、ワークを交えながら考える。（单元前半がおすすめ）
聴覚障害者との交流	講師の話や当事者との交流を通して、言葉以外のコミュニケーションを図ったり簡単な手話を学習したりする。

※1時限につき1クラス単位の実施となります

【様式1】

FAX (027-382-8396) または

shakyo01@annakashakyo.com まで送信願います。

福祉教育実施申請書

安中市社会福祉協議会 行

学校名 _____

担当者 _____

申請者 電話 _____

F A X _____

E-mail _____

対象学年等 学年 _____ クラス数 _____ 児童(生徒)数 _____ 名(内特支 _____ 名)

連絡時間帯 _____ : _____ ~ _____ :

学習のねらい・目標など

(_____)

必要事項の記入をお願いします ※1時限につき1クラス単位の実施となります

実施項目 (希望するものに○)	必要時数	希望日時		実施場所
		第1	第2	
車いす体験	1時限	月 日()	月 日()	※例：体育館及び玄関
		: ~ :	: ~ :	
高齢者体験	1時限	月 日()	月 日()	※例：体育館
		: ~ :	: ~ :	
視覚障害者体験	1時限	月 日()	月 日()	※例：体育館
		: ~ :	: ~ :	
座学『福祉について考えよう』	1時限	月 日()	月 日()	※例：普通教室
		: ~ :	: ~ :	
聴覚障害者との交流	2時限	月 日()	月 日()	※例：普通教室
		: ~ :	: ~ :	

*受付後、担当職員より連絡致します

*「聴覚障害者との交流」は相談に応じて1時限で対応致します